

Q

公共施設にある冷水器の管理は、どうなっているのか



しみず けんいち 清水 健一



映像はこちらから

A 各施設管理者で管理を行っている

Q 公共施設に何台の冷水器が設置されているのか。
A 本庁舎や公民館、小中学校等、18施設に合計43基設置されている。
Q 児童生徒を始め市民皆様の熱中症対策、ゼロカーボンシティ、SDGs、感染予防の観点からもボトル給水型の冷水器が良いと思うが考えを伺う。
A ボトル給水型の冷水器は岡部公民館と川本公民館に導入しているが、多額の費用が掛かることから、各施設での必要性を勘案しながら導入について検討していく。



ボトル給水型冷水器

●市有財産を有効活用しているのか
Q どのような財産をどの位保有しているのか分かる固定資産台帳は整備しているのか。
A 国からの要請を受け、本庁舎の市政情報コーナーで閲覧可能となっている。
Q 国の要請は、市HPで誰もが見られるようにという趣旨であるが、県のHPにもリンクを張るのか何う。
A 市HPで見られるように準備し、県へもリンク掲載を要請していく。

A 国の動向や先進市の導入事例等を参考に、調査検討していく。

Q

学校給食費無償化に対する深谷市の現状は



こいずみ まこと 小泉 誠



映像はこちらから

A 多額の財源が恒久的に必要となり、無償化は難しい

●日常生活用具給付基準の見直しを
Q 身体障害者が利用する日常生活用具給付事業の給付基準額は、平成18年に定められたもの。昨今の物価高で、自己負担が増えて、困っている市民の声を聞いた。基準額を見直す考えはないか。
A これまでも必要に応じて見直してきたが、優先順位や実施時期等を考慮して引き続き検討していく。

Q 令和5年、全体の30%にあたる547自治体が給食費無償化を実施した。深谷市の給食事業の保護者負担は5億円。現在の基金残高310億円、毎年約40億円の赤字を出す市の財政状況からして、給食費無償化は可能と考えるか。
A 決算剰余金があつて、財政調整基金も150億円程度あるが、税収が伸びず、扶助費も年々増えていく中で、後年度負担が大きい給食費無償化は、今のところ考えていない。

●重度心身障害者医療制度への要望
Q 重度心身障害者医療費助成制度の対象者拡大の要望を県に提出する考えはないか。
A 現在、重度心身障害者医療費補助制度の対象者拡大については、本市を含めた県内市町村が、連名で県へ要望するよう事務を進めている。

学校給食補助 大幅アップ
小学生 400円→950円/月
中学生 500円→1150円/月

Q

家庭における食育への支援は実施しているのか



うけ すすけ 上田 祐介



映像はこちらから

A 定期的に給食日よりや食育だよりを発行している

Q 小中学校における食育の重点的な学習の内容はどのようなものか。
A 各学校で食育に関する全体計画や年間指導計画を作成し、全ての教科等において横断的に実施している。
Q 給食で使用している食材の残留農薬等の検査は行っているのか。
A 本年7月に一部の野菜について実施した。今後は食のさらなる安全を図るために、対象の野菜を増やし実施する。

Q 給食でのアレルギーへの対応は適切か。
A 児童生徒の安全性確保の観点から「深谷市学校給食における食物アレルギー対応方針」を定め、各学校では方針に基づき、食物アレルギー対応をきめ細かく実施している。

●防災について

Q 河川氾濫時の災害弱者への初動対応について伺う。
A 民生委員や自治会の皆様のご協力のもと、災害時等要援護者名簿登録制度により、避難に支援が必要な方の避難計画を作成し、避難支援を実施する体制となっている。

Q 災害発生時の情報収集手段として、ウェブサイトやSNSを活用する考えは。
A 埼玉県が運用する災害オペレーション支援システムにおいて、住民の方からSNSに投稿された本市の災害情報等を集約し、閲覧できる機能を活用し情報収集に努めている。



ふるさと学校給食

Q

公園の維持管理はどのようにしているのか



うへ ひろ 上田 英夫



映像はこちらから

A 年間管理業務として造園業者に委託している

Q 国済寺地区の公園で、トイレのない公園に設置を要望する声があるが設置できないか。
A 基本的には街区公園への設置は考えていないが、近くの家の多さや設置スペース等、今後の状況を見ながら、設置について研究していく。
Q 大規模災害時の一時的な避難場所と考えた場合、トイレがあれば安心だと思ふか。
A 災害時のトイレ対策は大変重要と認識しているが、トイレの設置は公園の管理上の観点から判断されるものと理解している。

Q 深谷市公園施設長寿命化計画の策定は進んでいるか。
A 今年度業務委託の発注を予定している。今年度は全施設の健全度の把握をし、来年度は修繕、改築または更新の方法等を検討していく。
Q 雑草が繁茂している公園がある。

公園の維持管理の考えを聞きたい。
A 公園の維持管理は、年間管理業務として造園業者に委託している。今年度、幡羅地区の一部の街区公園に雑草を繁茂させてしまったが、今後はこのようなことがないように監督管理を徹底していく。
Q 雑草は根から退治しなくては、またすぐに生えてくる。草焼きバーナーで土壌の殺気や害虫駆除までできる方法も考えられるのではないか。
A 草焼きバーナーは、煙の発生や延焼の危険性がある。草刈り機で除草後、子どもに影響が出ないよう必要最小限の除草剤を使い、雑草が伸びすぎないように取り組んでいく。

